

開催日時	9 月 9 日 (火) 午後 7 時 30 分 ~ 8 時 47 分				
場 所	村民会館 1 階 第 2 会議室	出席者	委員 15 名中 14 名出席	記録者	教育委員会事務局 竹原雄一
【会議の内容】					
<p>①前回の会議で課題となっていた屋根をかける範囲と女子トイレの位置を変更した図面について、宮本忠長建築設計事務所から説明を受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根は、校舎、階段、トイレのすべてを覆うようにした。 ・女子トイレの面積は、位置を変更し、教室と同じ奥行きにしたために増えた。 ・教室の廊下側の壁は、可動式とし、取り外した壁は、女子トイレ入口横の壁に収納することが可能となった。 ・1階連絡通路は、南北に外部から通り抜けが可能となる。 ・図面の中で、課題となる点は、増築校舎との接続部分となる既存校舎1階の用務員室の入口左側に配電盤があり、この移設が困難なため、増築校舎の階段までの連絡通路がまっすぐにならないで、カギ型になる。 <p>②会議の中で課題がいくつか出されたが、検討した結果、次のとおり対応することとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配電盤の移設が困難なために、増築校舎への通路がカギ型になることについては、カギ型ではなく斜めにするなど工夫し、極力、カギ型にならないよう配置する。 ・トイレ入口のドアについては、ドアノブの近くが衛生的に問題があるので、ドアは必要ないという意見もあるが、冬の凍結防止対策として必要であるので、ドアを設置することとする。 ・障害者用トイレ設置については、障害のある児童がいる学級については、極力、障害者用トイレの近くの教室を利用することによって対応できるため、増築校舎には設置しないこととした。 ・バルコニーの柱は、本数が少なくても耐震強度に問題がないので、本数が少ないD-2案とすることとした。 <p>③増築校舎の基本設計の検討については、本日の会議をもって終了し、この基本設計を村の案として、村議会全員協議会で説明をすることとした。</p> <p>④事務局から、中部小学校敷地内の石垣の安全確保対策（落下防止対策）について、検討事項として提案をした。次回の会議は、中部小学校で石垣の安全確保対策について、現場を実際に確認しながら検討することとした。9月24日（水）午後4時から中部小学校で行なうこととした。</p>					
【意見・要望等】					
<p>Q：前々回の会議で説明された図面には、トイレの前にエレベータボックスに転用が可能な倉庫がありましたが、この図面では、どこにそれがありますか？</p> <p>A：トイレの位置を東側に移動し、男子と女子に別れた配置にしたため、それはなくなりました。</p> <p>Q：火事の時、2階からの避難はどのような経路になりますか？</p> <p>A：階段を使い1階へ避難します。階段が、煙や炎などで使えない場合は、教室からベランダへ逃げ、助けを求めることとなります。</p>					
【まとめ】					
<ul style="list-style-type: none"> ・屋根をかける範囲は、階段、トイレを含む増築校舎の全部とした。 ・既存校舎1階から増築校舎への通路は、極力、カギ型にならないよう工夫する。 ・トイレの入口ドアの設置については、衛生面で不安があるが、冬期間の凍結防止を優先し、ドアを設置することとした。 ・障害者用トイレは、増築校舎には設置せず、既存校舎の障害者用トイレに近い教室を使用するなどに対応する。 ・基本設計に関する検討は、今回で終了する。村の案として、村議会で説明する。 ・次回は、石垣の安全対策について検討する。 					